

ガザをめぐる国際政治

2024 年 11 月 17 日(日)14:00~16:30

札幌コンベンションセンター 小ホール(2 階)

■司会 池田 明史 (東洋英和女学院大学)

■報告 江崎 智絵 (防衛大学校)

「ガザの統治と中東和平——ハマースとの関係の観点から」

三牧 聖子 (同志社大学)

「ガザ危機とアメリカ国際主義の行方」

前川 一郎 (立命館大学)

「帝国主義忘却の現代史——ガザをめぐる国際政治があらわすもの」

■討論 高原 明生 (東京女子大学)

辻田 俊哉 (大阪大学)

入場無料・事前登録不要

2023 年 10 月、ハマースによるイスラエルへの攻撃に端を発した今回のガザ危機は、パレスチナ・イスラエル間のこれまでの対立関係をいっそう深刻化させたのみならず、世界各地での抗議行動を引き起こした。そして戦線は周辺国にも拡大している。国際秩序を揺るがすこのガザ危機は、植民地主義と占領の歴史の産物でもある。われわれはこの事態と、それを引き起こした要因、そして今後をどう理解すべきか。

本市民講座では、パレスチナ問題、アメリカ政治、そしてヨーロッパ史の専門家による報告をもとに、ガザをめぐる国際政治について地域研究、国際政治、そして世界史などの観点から多角的に検討・議論する。この中で、直前で体制が決まる米国新政権の中東政策について検討する機会も提供されるだろう。

◆ 一般財団法人日本国際政治学会は、1956 年に設立された、国際政治、国際政治史、地域研究その他の国際的諸問題などに関する学術的研究の推進、発表および普及を図る学術団体です。

◆ 2024 年度研究大会の開催にあたり、公益財団法人社会科学国際交流江草基金の助成を受けました。ここに記して感謝申し上げます。

◆ 開催場所／アクセス: 札幌コンベンションセンター(札幌市営地下鉄東西線 東札幌駅より徒歩 10 分)

〒003-0006 札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

会場へのアクセスについては、<https://www.sora-scc.jp/access/> でご確認ください。

◆ 問い合わせ先: 大会実行委員会 jair2024sapporo@gmail.com